

## 那覇空港滑走路増設南側進入灯橋梁工事の現場を表彰

～全工期を通じて無災害、他の模範として～

那覇労働基準監督署の管内において、労働災害を発生させることなく工事が完了した建設現場に対し、令和2年3月17日、那覇労働基準監督署(署長 佐和田 正二)で「建設事業無災害表彰状」の伝達授与式を行いました。

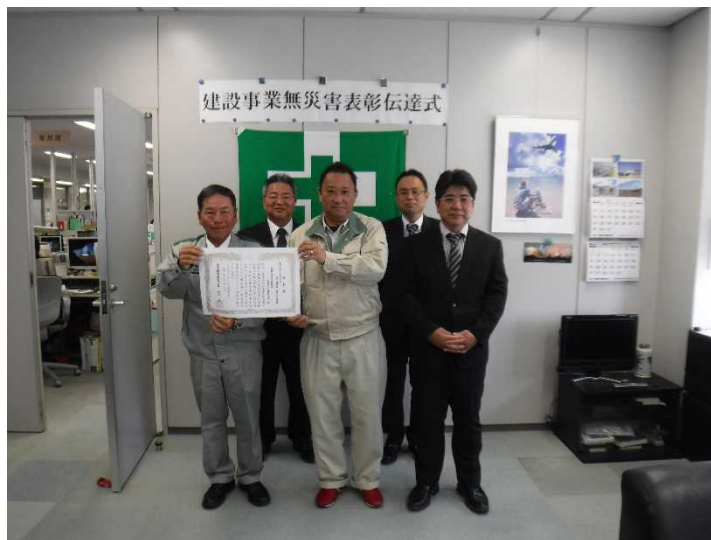
「建設事業無災害表彰」は、全工期を通じて無災害であった事業場を厚生労働省労働基準局長が表彰する制度で、今回は以下の事業場に表彰状が授与されました。

### 東洋建設・屋部土建異工種建設工事共同企業体 現場名「那覇空港滑走路増設南側進入灯橋梁工事」

平成28年6月29日から令和元年11月29日までの全工期、延べ労働者数10,226人、延べ労働時間数118,288時間にかけて無災害を達成した同現場の安全衛生管理に対する姿勢が、「産業安全の重要性を深く認識し職場の災害防止に不断の努力を払っているものであり、ほかの工事関係者の模範となる」と称えられました。

那覇労働基準監督署管内においては令和元年度(平成31年度)初の表彰です。

建設事業無災害表彰制度は、労働保険料の額が160万円以上の工事現場が対象になります。建設業で、無災害に向けて取り組み、全工期無災害を達成した管内事業場の皆様からの積極的な申請をお待ちしております。申請についての詳細は、所轄の各労働基準監督署へお問い合わせください。



表彰状授与式の様子